

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社

コード番号 2108 URL <http://www.nitten.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小笠原 昭男

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 沖 有康

TEL 03-6414-5522

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	41,528	△2.8	2,496	40.0	2,502	28.2	1,369	22.9
21年3月期第3四半期	42,714	—	1,783	—	1,951	—	1,113	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	9.56	—
21年3月期第3四半期	7.68	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	88,753	53,375	60.1	372.56
21年3月期	77,315	52,985	68.5	369.80

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 53,375百万円 21年3月期 52,985百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	8.00	8.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,300	1.4	2,940	17.1	2,950	12.8	1,680	13.9	11.73

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)  
① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |              |             |              |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第3四半期 | 153,256,428株 | 21年3月期      | 153,256,428株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第3四半期 | 9,991,694株   | 21年3月期      | 9,977,067株   |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 143,270,126株 | 21年3月期第3四半期 | 145,014,205株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）におけるわが国経済は、景気後退に一部底入れの兆しが見られるものの、雇用環境の悪化や個人消費の低迷が続くなど、依然として厳しい状況で推移しました。

砂糖業界におきましては、景気低迷の影響等もあり砂糖消費量の減少が顕著となり、また海外粗糖相場の高騰が続くなど、先行き不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比2.8%減の41,528百万円となり、経常利益は前年同期比28.2%増の2,502百万円、四半期純利益は前年同期比22.9%増の1,369百万円となりました。

事業別の概況は次のとおりであります。

## &lt;砂糖事業&gt;

砂糖事業の売上高は前年同期比0.1%増の30,687百万円となり、営業利益は燃料費等のコスト低減に加え、たな卸資産の評価損が前年同期に比べ大幅に減少したこともあり、前年同期比277.9%増の1,452百万円となりました。

## &lt;その他食品事業&gt;

その他食品事業の売上高は前年同期比0.9%増の1,878百万円となり、営業利益は前年同期比19.9%減の29百万円となりました。

## &lt;農畜産事業&gt;

農畜産事業は、平成21年産原料甜菜の減産を受けビートパルプの販売量が減少したことから、売上高は前年同期比12.6%減の7,006百万円となり、営業利益は前年同期比59.3%減の249百万円となりました。

## &lt;不動産事業&gt;

不動産事業の売上高は前年同期比3.4%減の978百万円となり、営業利益は前年同期比1.6%増の595百万円となりました。

## &lt;その他の事業&gt;

その他の事業の売上高は、前年同期比17.2%減の976百万円となり、営業利益は前年同期比1.8%増の230百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比11,437百万円増の88,753百万円で、このうち流動資産は、主に有価証券ならびに原材料及び貯蔵品の増加により前連結会計年度末比9,881百万円増の51,838百万円となり、固定資産は、主に有形固定資産の取得による増加により前連結会計年度末比1,556百万円増の36,914百万円となりました。

一方、負債の合計は、前連結会計年度末比11,047百万円増の35,377百万円で、このうち流動負債は、主に短期借入金の増加により前連結会計年度末比11,290百万円増の25,512百万円となり、固定負債は、主に預り保証金の減少により前連結会計年度末比242百万円減の9,865百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金およびその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末比390百万円増の53,375百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年11月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

なお、当社は、民事再生手続中の株式会社サークル鉄工から農業機械関連事業を譲り受け、平成21年9月に100%出資の子会社「サークル機工株式会社」を設立し、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

#### (2) 簡便な会計処理および四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### i. 簡便な会計処理

##### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### ②棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

##### ③固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積を考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### ii. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

##### ①原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）および流動負債（その他）として繰延べております。

##### ②税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,986	3,523
受取手形及び売掛金	5,086	7,177
有価証券	5,700	1,800
商品及び製品	18,666	21,175
仕掛品	4,252	3,129
原材料及び貯蔵品	8,992	2,919
その他	5,162	2,243
貸倒引当金	△7	△11
流動資産合計	51,838	41,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,911	11,959
その他(純額)	13,796	12,813
有形固定資産合計	25,707	24,772
無形固定資産		
	197	86
投資その他の資産		
投資有価証券	10,343	9,837
その他	674	669
貸倒引当金	△8	△7
投資その他の資産合計	11,009	10,499
固定資産合計	36,914	35,358
資産合計	88,753	77,315
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,779	1,306
短期借入金	13,504	7,675
未払法人税等	741	185
その他	8,487	5,054
流動負債合計	25,512	14,222
固定負債		
長期借入金	463	512
退職給付引当金	4,018	3,957
役員退職慰労引当金	17	12
その他	5,366	5,625
固定負債合計	9,865	10,108
負債合計	35,377	24,330

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金	8,407	8,407
利益剰余金	37,386	37,162
自己株式	△2,161	△2,157
株主資本合計	51,911	51,691
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,462	1,293
繰延ヘッジ損益	0	0
評価・換算差額等合計	1,463	1,293
純資産合計	53,375	52,985
負債純資産合計	88,753	77,315

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	42,714	41,528
売上原価	30,623	28,420
売上総利益	12,091	13,108
販売費及び一般管理費		
販売費	8,326	8,546
一般管理費	1,981	2,066
販売費及び一般管理費合計	10,307	10,612
営業利益	1,783	2,496
営業外収益		
受取利息	46	12
受取配当金	294	197
持分法による投資利益	10	—
その他	34	43
営業外収益合計	386	253
営業外費用		
支払利息	140	125
持分法による投資損失	—	40
その他	78	80
営業外費用合計	218	247
経常利益	1,951	2,502
特別利益		
固定資産売却益	5	0
投資有価証券売却益	—	6
保険差益	15	—
補助金収入	10	9
貸倒引当金戻入額	—	2
その他	2	—
特別利益合計	33	18
特別損失		
固定資産処分損	44	18
ゴルフ会員権評価損	8	1
その他	4	3
特別損失合計	56	22
税金等調整前四半期純利益	1,928	2,498
法人税等	814	1,128
四半期純利益	1,113	1,369

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,928	2,498
減価償却費	1,924	1,902
持分法による投資損益(△は益)	△10	40
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△6	61
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2	4
受取利息及び受取配当金	△341	△210
支払利息	140	125
投資有価証券評価損益(△は益)	4	3
ゴルフ会員権評価損	8	1
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	△6
有形固定資産売却損益(△は益)	△2	0
有形固定資産除却損	29	17
売上債権の増減額(△は増加)	1,188	2,091
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,096	△4,487
前払費用の増減額(△は増加)	△90	△109
未収入金の増減額(△は増加)	156	545
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△3,327	△3,439
仕入債務の増減額(△は減少)	1,865	1,472
未払消費税等の増減額(△は減少)	△267	△27
その他の流動負債の増減額(△は減少)	4,174	3,425
その他	△215	△37
小計	61	3,869
利息及び配当金の受取額	342	207
利息の支払額	△122	△107
保険金の受取額	113	2
法人税等の支払額	△1,370	△601
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△976</b>	<b>3,371</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△800	△300
定期預金の払戻による収入	800	100
投資有価証券の取得による支出	△2	△263
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,000	7
有形固定資産の取得による支出	△1,675	△2,799
有形固定資産の売却による収入	50	33
事業譲受による支出	—	△400
預り保証金の受入による収入	5	7
預り保証金の返還による支出	△391	△391
その他	137	166
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△876</b>	<b>△3,840</b>



(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,620	13,347
短期借入金の返済による支出	△7,340	△7,427
長期借入れによる収入	170	170
長期借入金の返済による支出	△395	△310
配当金の支払額	△724	△1,138
自己株式の取得による支出	△500	△4
自己株式の売却による収入	5	0
リース債務の返済による支出	△2	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,832	4,632
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△20	4,163
現金及び現金同等物の期首残高	7,379	5,323
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,358	9,486

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	砂糖事業 (百万円)	その他 食品事業 (百万円)	農畜産 事業 (百万円)	不動産 事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	30,646	1,862	8,013	1,012	1,179	42,714	—	42,714
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	20	—	57	6,209	6,289	(6,289)	—
計	30,647	1,882	8,013	1,070	7,389	49,003	(6,289)	42,714
営業利益	384	36	614	586	226	1,848	(64)	1,783

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	砂糖事業 (百万円)	その他 食品事業 (百万円)	農畜産 事業 (百万円)	不動産 事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	30,687	1,878	7,006	978	976	41,528	—	41,528
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	21	0	58	5,638	5,718	(5,718)	—
計	30,688	1,899	7,006	1,036	6,615	47,247	(5,718)	41,528
営業利益	1,452	29	249	595	230	2,557	(61)	2,496

(注) 1 事業区分は製品の種類・性質および販売市場等の類似性を考慮して区分しております。

2 各事業区分に属する主要内容

砂糖事業……ビート糖、精糖、ビート糖蜜、精糖蜜、ポケットシュガー等

その他食品事業……イースト、ラフィノース、ベタイン、DFAⅢ等

農畜産事業……ビートパルプ、配合飼料、紙筒、種子、調整泥炭、農業機材等

不動産事業……不動産賃貸等

その他の事業…貨物運送、石油類販売、スポーツ施設・書店営業等

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

**【海外売上高】**

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)  
海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)  
海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

6. その他の情報

特記すべき事項はありません。